

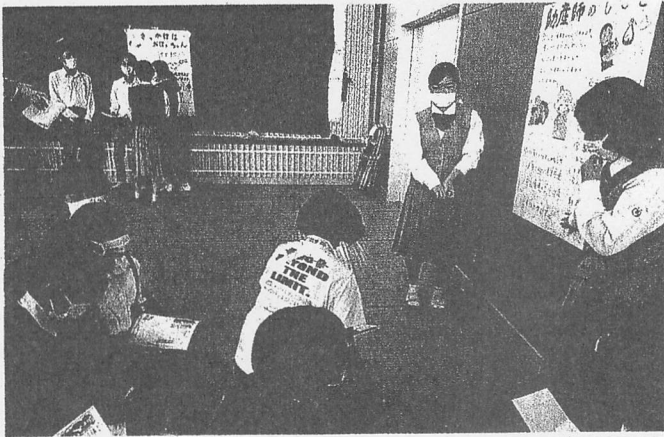
情報元：奄美新聞社  
日付：令和4年3月18日

# 冲高みらい探求プロジェクト 2年生91人が成果報告

## 「えらぶ仕事図鑑」完成

【沖永良部】沖永良部高校2年生91人がこのほど、島の職  
業人を紹介する「えらぶ仕事図鑑」を制作した。17日、同校  
で成果報告会を開催。生徒らは、図鑑に掲載した24の仕事の  
魅力や島で働くことの意味を発表した。

同校は2021年ラムとして、仕事図鑑  
度、三菱みらい育成財  
団の研究助成を受け  
「冲高みらい探求プロ  
ジェクト」を始動。教  
科書にない体験プログ  
ラムとして、仕事図鑑  
の作成と沖永良部島を  
テーマにした課題研究  
の二つに取り組んでき  
てきた。えらぶ仕事図鑑は、



小学生の前で助産師の仕事を紹介する  
高校生「沖永良部高校」

スポーツトレーナーや  
漁師、美容師、獣医師、  
空港グランドスタッフ  
など島内で働く24人に  
生徒がインタビューを  
行い、仕事内容や職業  
を選択した理由、学生  
時代の経験などをまと  
めている。



完成した「えらぶ仕事図鑑」

成果報告会には、同  
校1年生71人のほか、  
島内の小学生や役場職  
員らも訪れた。図鑑に  
掲載した職業人を紹介  
するポスターセッション  
が行われ、助産師を  
取材した2年生の吉野  
仁賢さん（16）と宮田  
姫華さん（17）の2人  
は「助産師がいないと  
島で安心して赤ちゃん  
を産めなくなる」「子  
どもが生まれる瞬間は  
感動的」と説明した。  
課題研究のプレゼン  
テーションでは、シマ  
桑の可能性やSDGs  
と地域活性化など、六  
つのテーマについてそ  
れぞれのグループが意  
見を発表した。  
島△△（方言）の保  
存継承について考えた  
メンバーは、方言の習  
得を困難にする要因と  
して「標準語には見ら  
れない発音や同じ意味  
でも地域によって発音  
が異なる」などを挙げ  
た。